

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【公開番号】特開2020-57016(P2020-57016A)
 【公開日】令和2年4月9日(2020.4.9)
 【年通号数】公開・登録公報2020-014
 【出願番号】特願2019-234050(P2019-234050)
 【国際特許分類】

G 0 9 G 3/3233 (2016.01)
 G 0 9 G 3/20 (2006.01)
 G 0 9 F 9/30 (2006.01)
 H 0 1 L 51/50 (2006.01)
 H 0 1 L 27/32 (2006.01)
 H 0 5 B 33/14 (2006.01)
 H 0 5 B 33/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/3233
 G 0 9 G 3/20 6 2 4 B
 G 0 9 G 3/20 6 4 1 A
 G 0 9 G 3/20 6 4 2 D
 G 0 9 G 3/20 6 7 0 K
 G 0 9 G 3/20 6 1 1 H
 G 0 9 G 3/20 6 4 2 A
 G 0 9 F 9/30 3 3 8
 G 0 9 F 9/30 3 6 5
 H 0 5 B 33/14 A
 H 0 1 L 27/32
 H 0 5 B 33/14 Z
 H 0 5 B 33/02

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動トランジスタと、第1のスイッチと、第2のスイッチと、容量素子と、発光素子と、を有し、

前記発光素子は、前記駆動トランジスタを介して、第1の配線と電氣的に接続され、
 前記駆動トランジスタのゲートは、第1のスイッチを介して、前記駆動トランジスタのソース及びドレインの一方と電氣的に接続され、

前記駆動トランジスタのソース及びドレインの一方は、前記第2のスイッチを介して、第2の配線と電氣的に接続され、

前記駆動トランジスタのゲートは、前記容量素子の第1の端子と電氣的に接続され、
 前記容量素子の第2の端子は、第3の配線と電氣的に接続されている、表示装置。

【請求項2】

第 1 乃至第 3 のトランジスタと、容量素子と、発光素子と、を有し、
前記発光素子は、前記第 3 のトランジスタを介して、第 1 の配線と電氣的に接続され、
前記第 3 のトランジスタのゲートは、第 1 のトランジスタを介して、前記第 3 のトランジスタのソース及びドレインの一方と電氣的に接続され、
前記第 3 トランジスタのソース及びドレインの一方は、前記第 2 のトランジスタを介して、第 2 の配線と電氣的に接続され、
前記第 3 トランジスタのゲートは、前記容量素子の第 1 の端子と電氣的に接続され、
前記容量素子の第 2 の端子は、第 3 の配線と電氣的に接続されている、表示装置。

【請求項 3】

請求項 3 において、

前記のトランジスタのゲートは、第 4 の配線と電氣的に接続され、

前記のトランジスタのゲートは、第 5 の配線と電氣的に接続されている、表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかーにおいて、

前記素子の一方の電極と、前記トランジスタのゲート電極とは、同じ絶縁膜上に設けられている、表示装置。